

受講生募集

【研修タイトル】カウンセリングに活かす産業・組織心理学(全5回) ～「個人の変容」を「組織の健康」へ繋ぐ架け橋に～

目の前の相談者の悩みに寄り添うだけで、終わっていませんか？

相談者が職場に戻ったとき、そこにある「組織の不備」が変わっていなければ、同じ苦しみが繰り返されてしまいます。

本講座では、テキストの事例をどう読み解き、組織へどう「橋渡し」するかを学びます。理論を武器に経営層へ提言できる、一歩進んだ専門家を目指しましょう。

【事前準備と指定テキストのご案内】

本講座では、ワークの時間を最大限に活用し、実践的な学びを深めるスタイルをとります。事前に以下の指定テキストをご購入の上、ご参加ください。

あらかじめ事例の内容を把握しておくことで、当日の個人ワーク時間を短縮し、より高度な分析やグループディスカッションに集中することが可能になります。

《指定テキスト》

『カウンセリングに役立つ産業・組織心理学: キャリアコンサルタント・心理カウンセラー・人事労務のための実践ガイド』(小玉 一樹 著)(金子書房)

※本書は講座(全5回)の共通資料として使用します。当日はお手元にご用意ください。

【カリキュラム紹介】

第1回: カウンセリングの視点を広げる「組織」と「関係性」(対象章 1、5)

「個人の内面」と「組織という環境」の両面から捉える

第2回: 意欲とキャリアを再構築する: 働く意味の支援(対象章 2、8 をメイン)

理論を武器に、相談者の「意欲」と「未来」を再構築する

第3回: 現場を動かす力: リーダーシップと組織文化(対象章 3、6 をメイン)

上司・部下関係の力学と、組織文化が個人に与える影響を知る

第4回: 職場リスクと危機介入: 健康と安全を守る専門性(対象章 11、13 をメイン)

ストレス、ハラスメント、カスハラに対する法的・心理的対応

第5回: システムへの介入: カウンセラーの役割の統合と展開(対象: 第14章及び全体)

「個人の変容」を「組織の健康」へ繋ぐ橋渡し役として

【開催概要】

日程(2026年):

第1回 8月1日(土曜日)13:30～16:30
第2回 9月5日(土曜日)13:30～16:30
第3回 10月3日(土曜日)13:30～16:30
第4回 10月31日(土曜日)13:30～16:30
第5回 12月5日(土曜日)13:30～16:30
実施方法: Zoomによるオンライン開催

受講条件:

カメラ・マイクをオンにし、グループワークができる環境で参加できること

対象: 日本産業カウンセラー協会 会員

定員: 各回 20名(先着順) ※全5回受講者を優先します

参加費: 15,000円(税込)／1回、全5回 70,000円(税込)

【講師紹介】

小玉 一樹(こだま かずき) 博士(マネジメント)

(一社)日本産業カウンセラー協会 産業カウンセリング研究所所長

広島大学マネジメント研究センター客員研究員、HRインサイト合同会社代表

公認心理師／1級キャリアコンサルティング技能士

30年以上の実務経験に基づき、理論を実務に翻訳する「橋渡し」の重要性を提唱。

【お申し込み方法】

後日、掲示します。